



笠縫学区まちづくり協議会

リーフかさめい

笠縫学区人口（9月30日現在）
男性/5,452人 女性/5,776人
世帯数/4,854世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会
連絡先：笠縫まちづくりセンター
website：http://www.machikyou.jp/kasanui/

TEL・FAX：077-562-0071
Eメール：kasanui@machikyou.jp



地域のことは、地域で
住みたいまち・住んで良かったまち笠縫へ

11月6日（日）「笠縫学区ふれあい広場2022」開催！

（詳細はパンフレット、ホームページ、LINEをご覧ください）

いつまでもお元気に♪ 敬老の日記念行事

主催
笠縫学区自治連合会
地域福祉部会

9月19日「敬老の日」の前後に、各町内会単位で、記念行事が行われました。コロナの感染拡大を懸念して、70歳以上の対象者宅に、各町内で選んだ記念品を町会長や福祉委員が持参し、近況を確認しながらお渡しする町内会が多くなりました。

やむを得ないとはいえ、以前のように集会所に集い、

演芸鑑賞や食事会などを懐かしむ声もあります。次回の敬老行事がより有意義なものになることを楽しみにしていただき、皆さん健康に留意しお過ごしください。

これ以外にも、草津市から、88歳と99歳以上の高齢者を対象に「長寿祝金」が民生委員を通じて配られました。笠縫学区の対象者は、78名（男性：20名、女性：58名）で、対象人数は草津市でもトップで、高齢者が暮らしやすいまちづくりに協議会としても、継続した取り組みを行っていきます。



第2・3講座

笠縫やすらぎ学級を開催

主催／場所
笠縫まちづくりセンター

第2講座 7月14日（木） 交通安全マナー教室

滋賀県警交通企画課の奥村さんと山本さん、草津警察署交通課の井畑さんを講師に迎え、「歩行者シミュレーター」を体験しました。晴雨・昼夜等様々な状況のバーチャル映像を通じて道路横断時や歩行中の危険を体験できるものです。疑似体験ですから、ひかれても安心（？）、何に注意するべきかを学びました。横断歩道を渡る前は必ず左右の安全を確認し、夜の外出時は明るい服を着て、反射材を身に付ける事が重要だそうです。この教室は高齢者に交通安全マナーを学んでもらおうと、センターとまち協地域安全部会との共催で開催しました。



第3講座 9月8日（木） 水クイズと濾過実験

環境文化フォーラムの皆さんを講師に迎え、「やってみよう みずすまし実験！」をテーマに、私たちの暮らしを支える大切な水について学習しました。

グループで協力してペットボトル濾過器を作り、実験前と濾過器使用後の水の様子（色、におい、にごりなど）を観察しました。水を美しくするために工夫した点などを班ごとに発表しました。

参加者の声

- 「子どもの頃を思い出し、楽しい実験だった」
- 「風呂の残り水を掃除に使ったり、食器の油汚れを落としたりしてから洗い、水を無駄にしません」



Let's 笠縫! Motto 笠縫!
笠縫ツナガリ隊
 えだまめ収穫祭!

9月11日
(日)

主催：笠縫ツナガリ隊
 場所：笠っ子アドベンチャーパーク (KAP) <下笠町>



5月から育てていた、えだまめの収穫祭を開催しました。
 夏が戻ってきたかのような快晴の中、事前に申込みいただいた30名以上の方と一緒に、広い畑で大きく育ったえだまめをワイワイしながら笑顔で楽しく収穫しました。

収穫のあとは試食。とれたて・新鮮なえだまめの味は格別で、参加者の皆さんもおかわりするぐらい大好評でした。

参加者の皆さんからも「その場で茹でて食べられるのが良かった!」「こういった体験を次もしたい」「家族で楽しめるイベントがあるとうれしい」といったお声をいただきましたので、次回もみんなが楽しめるイベントを開催していきたいと思えます!



松原中学校
校内合唱コンクールを紹介

9月9日(金)

生徒会の進行のもと厳かな雰囲気の中で開催されました。どの学年も各クラスのみとまりが声となり、素敵なハーモニーとなって、曲想豊かな表現に深い感動を覚えました。入賞した、しないにかかわらず、みんなが力を出し切った結果のすがすがしさが、体育館いっぱいになり、音楽科先生の講評、「みんなが得たものは、心密・信密・親密」がそれを言い表しました。最後は、今後の中学校生活に、今日の絆が生かされることを願ってという生徒会の言葉で締めくくられました。

制約の多い中で、一生懸命に練習した様子や連帯感なども感じられ、ハーモニーが心地よく響くコンクールでした。(Y.T)



こんにちは!
 地域コーディネーターです!
 Hello!

10月6日(木)



稲刈り体験
 笠縫小学校5年生

4月にもみ種をまき、5月に苗を植え、7月に育成状況を観察して、いよいよ今日は黄金色に実った稲を刈り取る体験です。まず、鎌の持ち方、稲の刈り方を上笠ファームの疋田義清さんに教えていただき、一株ずつ刈り取っていきました。汗ばみながら満面の笑顔で収穫の喜びを分かち合っていました。

「秋の田の仮庵の庵の苫をあらみ わが衣手は露にぬれつつ」(小倉百人一首、天智天皇の和歌)

古代からの稲作を受け継ぐ貴重な体験をさせていただき感謝でいっぱいです。今後も、地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

(笠縫小学校地域コーディネーター：小寺厚子)

防災研修会

8月27日(土)

主催：地域安全部会 場所：笠縫まちづくりセンター

NPO法人しがいち防災研究所の皆さんを講師に迎え、63名の参加で開催しました。災害時の備えについて講話の後、体験訓練として、命を守るためのロープの様々な結び方と活用法、ペットボトルを使用したCPR(心肺蘇生法)を体験しました。この体験型研修会は、毎年続けて欲しいとの声がありました。



草津市上笠一丁目に鎮座されて
いる上笠天満宮の講踊りは、
草津市無形民俗文化財に、
そして、滋賀県選択無形民俗
文化財に指定されている芸能
で、雨乞いや五穀豊穡の祈願
とその御礼踊りとして行われ
ています。踊りは、多彩で役
付けは、「心棒打ち」「太鼓打ち」
「踊り子」に「歌い手」等で、
服装もそれぞれ異なります。
花笠をかぶり浴衣に梅鉢の紋

入りのうちわを持った踊り子達
が拜殿を囲む様に輪になり、そ
の輪中の拜殿では華やかな花笠
をかぶり、青・黄・桃三色の
たすきをかけ、手甲や裁ち付け
袴、足袋に草履を履き、手に軍
配を持った「心棒打ち」と胸に
太鼓を着けた「太鼓打ち」と呼
ばれる役者が、二十九番ある踊
り歌に合わせて飛び跳ねる様に
踊ります。なお、毎年十月下旬
に行われる祭礼です。(N・M)

「かるた」でカタル
その七



講踊は
上笠天満宮の
雨乞い儀式

まちづくりセンターの自主教室紹介

大正琴（青譜会）を訪問しました。

Q.会員数は？ どのような活動？

7名で大正琴のソロやアンサンブル演奏を練習しています。

Q.楽しみは？

演歌、ポピュラー、クラシック、長唄など
幅広く仲間と合奏できる喜びはもとより、
演奏時は手も頭もフル回転でしんどい反面、
健康維持にも役立っています。

Q.発表会などは？

大きな会場での発表会も行いますが、
デイサービスなどを訪問し演奏を聞いて
もらったり、一緒に歌ったりしています。



町壘推進者研修講座・第4講座

9月17日(土)

～充実した町内学習懇談会のために～

主催／笠縫学区人権推進協議会 場所／笠縫まちづくりセンター

町内会長、町内推進委員、市行政協力者を対象に2部
制で開催し、延べ99名が参加しました。第4講座の進
め方を人権センターより説明いただき、第3講座
で講演いただいた内容が町内学習懇談会に生かさ
れ、充実した懇談会になるようつなげていただき
ました。



ふるさと笠縫かるた販売中！問 まちづくりセンター

笠縫紀行
第八回 笠縫小学校6年生が
見つける「ふるさと笠縫の歴史」

- 笠縫小学校の昔を調べたら
 - 時間割／一年間同じ時間割だったこと…今は、学習の進行に合わせて毎週変更
 - 学習時間／7時間目まであったこと…今は、6時間目まで
 - 授業時間数／例えば国語科が週7時間もあったこと…今は、週5〜8時間
 - プールの位置／昔は、運動場の横にあったこと…今は、校舎に囲まれた敷地内
 - 学校の名前／たくさん変化したこと…笠縫尋常高等小学校、笠縫国民学校、村立笠縫小学校、市立笠縫小学校
 - 下笠地域の地勢を調べたら
 - 今通学している道が、川だった…区画整理、埋め立てなどの跡を知った
 - 田船に、道具や牛、馬を載せて運んでいたこと…牛や馬が生活と一体化していた
 - 川で泳いでいたこと…今よりも水がきれいで魚や虫も豊富
 - ヘリコプターで農薬散布されていたこと…人家も騒音問題も少なかった
 - 家が少なかったこと…笠縫学区や草津市全体にも言えそうです
- 11月6日(日)の笠縫ふれあい広場2022で笠縫小学校活動展示が予定されています。ぜひご覧ください。



1	月時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時
2	月時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時
3	月時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時
4	月時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時
5	月時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時
6	月時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時
7	月時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時	時時

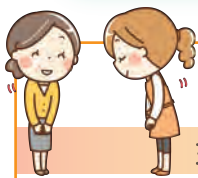
地域トピック

まちかどフォト

湖南広域消防局西消防署の近所に葉山川支流にかかる橋があります(淡海くさつ通りの大日大橋)。その橋の上にある屋根付き休憩所の天井絵です。

花笠をかぶり踊る様子は、「上笠天満宮の講踊り」です。しかし、その横に鯛を釣り踊っている様子が不思議で地元の方々にお聞きしました。

講踊りの合間に、鳥、鯛、鉦などの採物(とりもの)を持って舞う、「鳥指し所望」がこの絵だそうです。この舞は、近畿では上笠のみとされ非常に貴重ですが近年踊り手が高齢化し舞を實際見ることは難しそうです。なお天井絵は道路の左右にあり、他方は「安藤広重/画 あおばな」です。



担い手研修



主催：地域福祉部会 場所：笠縫まちづくりセンター

市社会福祉協議会より講師を招き、地域の福祉委員を対象に39名の出席がありました。私たちがとりまく社会の様相の説明後、福祉委員の役割は、「住民と顔見知りになり、つながる・つなげるための協力をする」という地域にとって大切な役割があることを学びました。



8月30日(火)

シェイプアップ体操 (第1回~3回)

~心も身体もリフレッシュ!~

8月17日(水)
8月31日(水)
9月14日(水)

主催/場所：笠縫まちづくりセンター

講師に健康運動指導士の中原今日子先生をお招きし、人気の全5回連続講座です。

1回目は身体の仕組みや手軽に出来る健康体操、2回目と3回目はボールを使った運動とウォーキングについて学びました。



コロナ禍で引きこもり生活の中、リラクゼーションの音楽を聴きながら、運動不足になっている体もほぐされ、ストレス発散で心も気分爽快。縮んだ身長も伸びたように感じました。

グラウンドゴルフ大会

9月25日(日)

主催：文化・健康・スポーツ部会 場所：笠縫小学校運動場

秋晴れのもと、コロナ禍により3年ぶりの開催となり、70~87歳の44名が日ごろの練習の成果を発揮しました。28名の方がホールインワンを達成するなど、真剣勝負の中にも和気あいあいとした雰囲気です。『楽しかった!』との声が聞かれる大会となりました。



参加者募集!

センター講座 親子で簡単パン作り
~親子で楽しい時間を過ごしませんか~

主催/笠縫まちづくりセンター

日時/12月10日(土)
13:00~16:00

場所/笠縫まちづくりセンター
調理室

【講師】中瀬仁子さん(笠縫学区在住)

- 参加対象：草津市内在住・在勤の親子
●参加定員：12組(定員を超える場合は抽選とし、結果を通知します)
●内容：シュトーレンや雪だるまパン、ちぎりパンを作ります
★焼いたパンにデコレーションをします♪

- 参加費：一人につき500円
●申込期限：11月26日(土)
●持ち物：エプロン、三角巾、マスク、のみもの



笠縫学区まちづくり協議会 第1四半期 会計監査を実施

7月25日(月)

令和4年度第1四半期の会計監査が実施されました。小森会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

参加申込・お問合せ

笠縫学区まちづくり協議会事務局(笠縫まちづくりセンター内)

電話/077-562-0071

※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更・中止する場合があります。
※発熱や風邪の症状がある場合や身近にコロナ感染が疑われる方がいる場合は参加できません。
※参加者名簿を公的機関に提供する場合があります。

編集後記

涼しくなったら運動しようと思いながら秋になりました。過ごしやすい秋になり、さあ運動しようと思ったら、味覚の秋で夏の決心が簡単に揺らいでしまいました。無理せず子どもとゆったり散歩をして、美味しいものを食べて楽しい秋を過ごそうと思います。皆さんもぜひ素敵な秋を過ごしてください。(N.R)